

大木町議会表彰

平成27年度、全国町村議会議長会において功績を認められ表彰されました。

政策作りと監視機能を

十分発揮している議会

平成24年3月議会定例会で、議会活性化特別委員会を設置、景観・土地利用計画の研究討議、議会基本条例について研究討議。

景観・土地利用計画は、第5次総合計画に提唱された「さらなる発展の基盤が整った町」における「土地の有効利用」実現のために協議・勉強会を重ねた結果、「景観ワークショップ」を開催、4回のワークショップ、数十回の協議を重ね、「大木町景観・土地利用計画」についての提言書を作成、町長へ提出し、平成25年度景観・土地利用に関する予算化及び担当部署が設置され「景観及び土地利用計画検討委員会」が設立。

「大木町議会基本条例」について、執行部との意見交換及び区長会での説明会など協議、平成25年9月定例議会にて制定。議会基本条例を最高規範とし、議会活動を進めている。

直面する課題を的確に捉え、その解決に向けて積極的に取り組んでおり、併せて、各常任委員会・議会報発行特別委員会は、年間活動計画を4月に議長へ提出し、各種団体との懇談会の開催、視察研修の実施など、各人が自身の見識を高め、今後の政策づくりに役立たいと積極的に活動をしている。

住民に開かれた議会

住民に開かれた町議会であるために、議会広報誌「議会だよりおおき」を年4回発行し全世帯に配布、編集は、議員6名で構成している議会報発行特別委員会で行い、議員自ら原稿の執筆、校正、写真撮影を行なっている。特に町民に読んでもらえる広報誌を目指し、議員と町民、各種団体との懇談記事の掲載等を積極的に進めている。

議会は情報公開を徹底、町民、各種団体との意見交換等の場を設け、多くの団体と意見交換等を実施、議会報告会・意見交換会を小学校区ごとに実施。

議会録画のネット配信、ライブ映像の放映等については、議会基本条例推進委員会において検討。

今後も議会の公開性や透明性を高めるため、取組みを進めて行く。



主な議会活動

2月

- 全員協議会(1日・8日・24日)
- 議会報発行特別委員会(1日・24日)
- 八女西部定期出納検査(4日)
- 大川市・筑後市・大木町合同暴力団追放総決起大会(6日)
- 花宗太田土木組合役員会(10日)
- 議会報告会・意見交換会(13日・14日)
- 福岡県町村監査委員協議会総会・研修会(16日)
- 花宗太田土木組合議会(17日)
- 福岡県市町村退職手当組合議会定例会(18日)
- 福岡県町村議会議長会定期総会(22日)
- 久留米広域連携中枢都市圏連携協約締結式(23日)
- 久留米広域市町村圏組合議会(24日)
- 八女西部議会定例会(25日)
- 福岡県南広域水道企業団第1回議会定例会(25日)
- 花宗太田土木組合例月出納検査(26日)

3月

- 議会運営委員会(4日・30日)
- 全員協議会(4日・10日、16日・30日)
- 第1回定例会(3月議会)(8~23日)
- 予算審査特別委員会(10日・11日・14日・15日)
- 花宗太田土木組合例月出納検査(25日)
- 筑後地域消防指令センター開庁式(26日)
- 第2回臨時会(30日)
- 議会報発行特別委員会(30日)

4月

- 春の交通安全町民運動街頭啓発(7日)
- 議会報発行特別委員会(8日・18日・21日・26日)
- 福岡県町村議会議長会正副会長会・理事会(19日)
- 花宗太田土木組合例月出納検査(27日)
- 久留米シティプラザ開館記念式典(27日)